

いよいよ今週日曜日に第9回定期演奏会 3年ぶりの第9演奏を、クリスマスの良き思い出に

安城市民会館サルビアホールで12月25日(日)に第9回定期演奏会を開催します。今回も分散入退場等のコロナ対策にご協力の上、2019年以来となる第9演奏をお楽しみください。当日、市民会館で販売をいたしますので、まだチケットをお持ちでない方もぜひお越しいただき、団員やスタッフの日頃の成果をご覧ください。



▲11月27日に実施した全体練習の様様

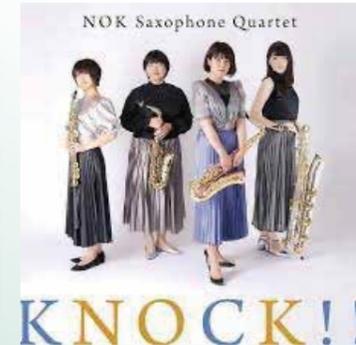
アンフォーレエントランスライブが好評開催中 定期演奏会前日の24日にも第3回公演を行います

安城市交響楽団主催のアンフォーレエントランスライブを11月12日(土)、アンフォーレ1階エントランスで開催しました。国内外の多彩な受賞歴がある林里紗さんと、当楽団アドバイザーの加藤菜月さんによるフルートデュオが心に響く音を奏でました。サポーターや団員もサポートで参加しました。

そして、第9回定期演奏会の前日となる12月24日(土)に、第3回アンフォーレエントランスライブを開催します。今回は安城出身のプロサクソフォン奏者の佐藤杏奈さんを含むKNOCKの皆さんの演奏です。開演は18時30分～。クリスマスイブの夜、素敵な演奏をアンフォーレでご堪能ください。



▲11月12日のエントランスライブの様様



▲12月24日の出演者の皆さん

定期演奏会に初参加の高校生が 中日新聞で紹介されました

12月21日の中日新聞に、安城市交響楽団に関する記事が掲載されました。紹介されたのは安城学園高等学校の弦楽部で、今回が初めての参加。難易度の高い第9演奏に挑戦する生徒らの意気込みが伝わってきます。世代を超えて結束する団員の姿を、第9回定期演奏会でご確認ください。



2022年度サポーターを募集中

安城市交響楽団では2022年度のサポーターを随時募集しています。サポーターは毎年3月を区切りに、登録の更新をお願いしています。公式ホームページからのお申し込み、または12月25日の定期演奏会で配付される申し込み用紙をFAXし、ご登録ください。毎回の定期演奏会やアンフォーレエントランスライブは、サポーターの皆さんのご協力によって成り立っています。市民の力で「音楽であふれる安城」を目指す当楽団を、ぜひ一緒に成長させていきましょう。



Message

生の音楽を

指揮 服部 洋樹

現在、様々なメディアが発達し、ネットワークを通じてイヤホン越しに音楽を聴くことが当たり前になっています。好きな曲を好きな演奏で、しかも耳元で誰にも邪魔されずに鳴ってくれる事はとても素敵なこと。大晦日にTVで第九が流れるのは立派な恒例行事です。

しかし、演奏会に足を運んでみると、普段聴いている同じ曲でもまた違った演奏に出会う事ができます。耳だけで無く全身で浴びる音、奏者ですらどうなるか分からないライブ感、そして会場の全ての人と同じ時間を共有しているという一体感。これはその場その時で無いと味わう事ができない貴重な体験になります。

ぜひ、会場に足を運んでいただき、オーケストラと合唱のここでしか聴くことのできない生の第九を感じていただきたいと思います。

●あんきょうPressは関係者に向けた会報誌ですが、一般の方に読んでいただくのも歓迎です。日々の活動等につきましては公式ホームページをご参照ください。

●次回の発行は翌1月頃の予定です。

